

＜認定矯正歯科衛生士 2 級 認定申請手続きの留意点＞

申請される方は,必要書類に関する以下の諸事項を十分お読みのうえ申請を行ってください.

- (1) 認定矯正歯科衛生士 2 級認定申請書 (様式衛 1 - 2 級)
 - “印”に押印する.
- (2) 履歴書 (様式衛 2)
 - “印”に押印する.
 - 常勤・非常勤を必ず明記する
- (3) 歯科衛生士免許証の写し
 - **姓の変更があった方は変更済みの歯科衛生士免許証を提出すること.** (変更手続き中で,旧姓の歯科衛生士免許証の場合,戸籍抄本を添付すること.後日,変更済みの歯科衛生士免許証を提出し合格となる.)
 - * 歯科衛生士免許登録を行っている一般財団法人歯科医療振興財団では,婚姻等により,本籍地都道府県や氏名などの名簿登録事項に変更が生じたときは,30 日以内に名簿訂正の申請をしなければならないとなっている.
- (4) 学会会員歴証明書※学会事務局より交付.
- (5) 本学会参加を証明する書類
 - 本学会参加を証明する書類とは,学術大会の参加証等である.
- (6) 医療機関在籍証明書 (様式衛 3)
 - 矯正歯科専門医療機関,大学病院矯正歯科等に原則として**常勤で 3 年以上の継続した矯正歯科臨床での従事が確認できること.** (あるいは矯正歯科臨床も行う医療機関において同等の矯正歯科臨床での業務経験が確認できること.)
 - 在籍した医療機関が複数にわたる場合,その枚数を提出する.
- (7) 発表業績目録 (様式衛 4) もしくは小論文
 - 発表業績目録
 - 本学会での発表 (論文,学術講演,学術展示,その他の順に記載)につづき,他学会での発表を矯正歯科関連論文を中心に 10 項目以内で記載.
 - 1 行の枠に書ききれない場合は 2 行にわたって記入する.
 - 2 枚目以降は様式衛 4 - (2) のように () 内にページを記入する.
 - 記載した業績それぞれについて,**掲載された雑誌または抄録集の表紙と掲載ページのコピー,もしくは別刷を添付する.**
 - 小論文
 - 発表業績が無い,または認定矯正歯科衛生士認定委員会で不十分と判断した場合は,以下の 2 つのタイトルのうち,いずれかの小論文を A4 の用紙に 2 0 × 2 0 字で 3 枚程度 (または 1,000 文字程度) に,小論文形式にて論理的にまとめて記載し提出する.
 - i) 私が行ってきた矯正歯科衛生士業務とその内容について
 - 私が行っている矯正歯科衛生士業務の内容と役割について
 - ii) 私の認定矯正歯科衛生士としての抱負
 - 私にとっての認定矯正歯科衛生士としての役割と抱負
 - 提出用紙の欄外に, 選んだ上記のタイトル名と申請者氏名を記載する.
 - **歯科衛生士業務の範疇を超える表現はしない.**
 - 文中で使用される**歯科用語については「日本歯科医学会 学術用語集第 2 版」を基準とする.**歯科用語を使用する際は,必ず確認すること.
- (8) 申請書類確認書 (様式衛 5)
 - 提出書類が揃っているか確認し,□にチェックを入れる.
- (9) 認定申請料の振込金受領書の写し (計コピー 2 枚)
 - 申請料 10,000 円
 - 銀行名 みずほ銀行 渋谷中央支店
 - 口座名 日本成人矯正歯科学会認定委員会
 - 口座番号 普通 1 6 9 7 7 0 9
 - * 登録手数料 (20,000 円) は資格審査合格通知書を受領された後に振込.